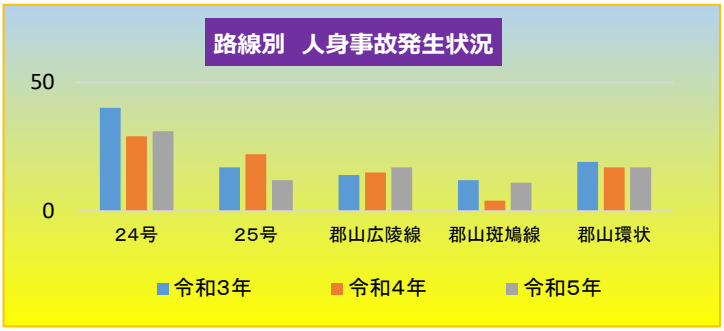
郡山警察署 速度取締り指針（令和６年上半期）

令和５年12月
奈良県郡山警察署

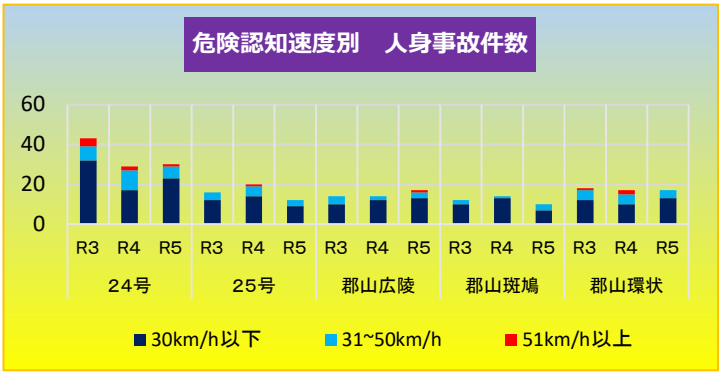
重点路線	重点時間帯	区間	規制速度
国道２４号	１８：００～２１：００	横田町地区	６０km/h
国道２５号	１５：００～１８：００	今国府町地区	５０km/h
大和郡山広陵線	１２：００～１５：００	西町地区	５０km/h
奈良大和郡山斑鳩線	１５：００～１８：００	小泉町地区	４０km/h
重点路線に準ずる路線	**重点時間帯**	**区間**	**規制速度**
大和郡山環状線	１２：００～１５：００	大江町地区	４０km/h

左記路線・時間帯を重点に、速度取締りを推進します。
ただし、重点路線以外の路線、時間帯であっても、速度取締りを実施することがあります。
また、事故発生状況により、重点路線等を変更する場合があります。

郡山警察署管内の人身交通事故実態等

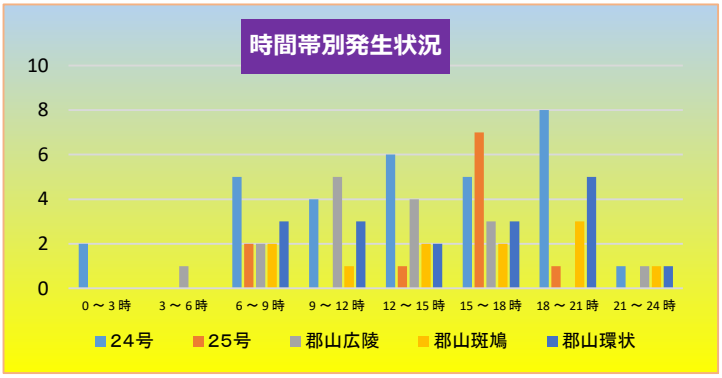


【路線別発生状況】
路線別の人身事故発生件数では、国道24号が突出して多く、前年度に比べ、県道大和郡山広陵線、県道大和郡山斑鳩線の両路線が増加傾向にあります。
また、その他重点路線は、減少又は横ばいで推移しています。



※危険認知速度とは･･･
事故を起こす直前の危険を認知した時の速度です。

【危険認知速度別発生状況】
■高速度事故（51km/h以上）が、国道24号及び前年度に発生が無かった県道大和郡山広陵線で発生しています。
■中速度事故（31~50km/h）は、国道２４号及び２５号で減少しており、その他の路線においては横ばいか、微増傾向にあります。
■低速度事故（~30km/h）は、県道大和郡山斑鳩線を除く各路線において、その割合が高まっています。



【時間帯別発生状況】
人身事故発生時間帯を見ますと、
・国道24号は18～21時の間
・国道25号は15時～18時の間
・県道大和郡山広陵線は9時～12時の間
・県道大和郡山環状線は18時～21時の間
が最も多く発生しています。
県道大和郡山斑鳩線は、顕著な特徴は見られません。

※　各データ比較期間　各年１月１日～１０月３１日

今　後　の　方　針

人身事故発生件数が、管内において1番多い国道24号や前年度に比べ増加した県道大和郡山広陵線を中心に、速度取締りを推進します。また、近年、全国では通学路において重大事故が発生している事に鑑み、同種事故の発生抑止を目的として、可搬式速度違反自動取締装置（通称：可搬式オービス）による速度取締りを推進します。

歩行者保護対策として、重大事故で高い割合を占める横断歩行中の事故を防止するため、横断歩行者妨害等の取締りや悪質・危険な自転車利用者に対する指導取締りを推進するとともに、事故の発生が多い薄暮時間帯を中心に、赤色灯を点灯させた事故抑止警戒活動を推進します。